

# 令和7年度 第11回高橋地域会議 会議録

日時：令和8年2月17日（水）19時00分～20時15分

場所：高橋交流館 多目的ホール

出席者： 太田市長

＜地域会議委員＞青山 昇、青山 光、天野 泰弘、安藤 彰浩、小野田 泰士、  
池田 覚、今井 尚、折田 義幸、加藤 京子、黒野 剛司、  
塚原 千紘、増田 純江、山内 秀則

（欠席者）今井 ひろみ、柴田 淳二、那須 義崇、村山 雄司

＜地域活躍部＞青木部長 ＜高橋支所＞前田支所長、出口副支所長、加藤副主幹

＜美術・博物部＞成瀬副部長 ＜文化財課＞児玉課長、太田担当長、安藤主査

＜傍 聴＞ 4名

## ≪内容≫

### 1 豊田市民の誓いの唱和

### 2 会長あいさつ

### 3 提言書授受・提言内容説明

今井会長から豊田市長へ提言趣旨を説明後、提言書を手渡した。その後、提言内容について、今井会長から説明した。

### 4 市長あいさつ

百々の貯木場と呼んでいた施設が、「旧今井家貯木場」という名で脈々と続いていることを改めて感じる。

松平で橋を架けかえるという話があった時に、子どもたちと共に歴史的背景をみんな確認しながら新しい名前を決めた。そういう経緯をたどるかどうかで、愛着が起きる。この貯木場も、平井小学校を始め地元の子どもたちも巻き込んで、改めて歴史をひも解いて、きちんと繋いでいくきっかけとなる。それが国重要文化財であるということでおさら重要性も増し、伝え方も変わってくると思う。

国重要文化財に指定されるとかなり大変。行政も覚悟しているので地元の皆さんもこれからよろしく願いしたい。

### 5 意見交換

（委員）現場の近くに看板があり、見通しが悪いので何とかして欲しい。また、公共交通機関や駐車場の整備、貯木場への案内看板を整備して欲しい。自治区としては、協力をしていきたいと思っている。

（文化財課）看板は、施設名の書き換えと、見通しをよくするために下半分は撤去していく。今年度中には書き換えができる。駐車場については、今後検討していく。

（市長）名称は、「旧今井貯木場」で統一していくのか。

(文化財課) 国の基準で、かつての名前「今井貯木場施設」という名称に、現在は使用していないため、「旧」がついて「旧今井貯木場施設」となる

(委員) 道路を整備して欲しいと提言しているが、幹線だけでなく、地元の子どもたちが通る道まで配慮をしていただきたい。

(市長) 地元の意見を聞きながら、支所を中心に対応していく。

(委員) 子どもたちに見せるため、産業の流れがわかるように映像化して欲しい。子どもたちが故郷を思った時にこういう物があつたと記憶に残るようなものにして欲しい。

(市長) 歴史的な人物はアニメを作っているので、この場所もアニメで検討していく。

(委員) 貯木場を全く知らなかった。全国的に見ても素晴らしい産業遺産の一つであることを知り、子どもたちだけでなく、その親世代にも広めていけたらいいと思う。

(市長) 市もそのつもりでいる。重要文化財の指定を受けることは、市も覚悟がいること。残す責任、伝える責任がある。この貯木場は国が価値を認めて、文化財指定となった経緯がある。

(委員) 予算的には国が補助してくれるのか。

(文化財課) まずは傷んでいる石垣を緊急修繕していく。今後、地域の方や学識経験者、関係者で整備検討委員会をつくって「保存活用計画」を策定していく。保存活用計画を国に認めてもらって初めて、先ほどのアニメを作ったりする補助が出る。国の補助は1/2と想定している。

(市長) ここは手を入れるというよりは、保存に併せていかに活用していくのかを考えていく施設である。

(文化財課) 先ず保存を考えて、そのあと活用。どのように公開をしていくかといったソフト部分もハード面と併せて考えていく。

(委員) 百々や扶桑は他にも歴史的な謂れのあるところもあり、そのあたりも少しひも解いてもらえると良いと思う。また今後の動きの大まかな時期と計画を教えて欲しい。

(文化財課) 令和8年度は傷んだ石組みを修繕していく。令和9年度以降、国と保存活用計画を作って考えていく。数年かかる予定。その後は、県の矢作川の堤防整備と併せて次の整備を考えていくことになる。

(支所) 支所としては、ソフト的な事業を行っていきたい。国重要文化財に指定された記念PRのイベントをおこなったり、冊子を作ったりというような事業はタイミングを逃さずに機動的予算で対応したいと考えている。

(委員) 地域も大変と言われるが、大変なのは、百々だけなのか。近辺も協力が回ってくるのか。

(委員) 百々から平井や扶桑に話してもらって協力してもらおうと良い。平井、百々、扶桑は平井村と言っていた。役場は百々にあつたが、なぜか百々村ではなく平井村になった。平戸橋は平井と越戸からとつたと聞いている。

(市長) この際そのあたりまで、調べてみたら。この場ではわからないが、書物はあると思う。

(委員) これだけの施設を維持してメンテしていくのは大変。それをここで百々だ、平井だといっているのも難しいと思うので、維持に関しても市の援助をいただきたい。

(委員) 保全是行政が、草刈りなどの補助的な仕事は地元でと考えている。

(市長) ほぼ市有地なので、市が判断をすることになる。

(副会長) 最後に、提言のテーマ以外で、これだけは話しておきたいことがあれば、お願いします。

(委員) 中学生のバレーボールのクラブチームのコーチをしている。バレー人口は世界で一番多い。豊田市から愛知県選抜に選ばれる選手が増えてきた。部活が地域移行する中で、保護者の送迎が負担になっている。バレーだけではないと思う。負担が緩和されると、子どもたちがスポーツで育ちやすい市になり、豊田市で育てたいという人が増えて、少子化が緩和されるのではないかと思う。

(市長) 中学校の部活の地域移行は今年の9月から全面的に変わる。レベルの高いクラブチームが受け皿になる子より、そうではない普通の子たちの方が圧倒的に多い。子どもたちが育っていく上で、家庭のしつけや勉強、部活の全部が学校任せになってきている。これが結果的にいろいろな問題を引き起こしているのではないかとされている。地域で子どもが育つということを、皆さんが必要だと考えるのであれば、これが最後のチャンスかもしれないと思っている。仲間がいて地域の大人と接点を持って、地域の中で育つのであれば、そういう環境の下ではどんなスポーツでも良いし文化的なものでも良いと思う。

今、地域会議は、大人で構成されているが、中学生版の地域会議をつくり、みんなで話しをする中で良いものがあれば大人の世界に引き上げて、実現させて実感を持たせる。そういうこともスポーツや芸術文化だけでなく、こうした地域活動も十分対象として可能性があると思う。

貯木場グループの小学生版ができて、そこに地域の大人が一緒になって活動すれば、それが地域移行のすごく大きな受け皿になると思うし、こういう重要文化財にからむ子どもというのは、間違いなくこの地に誇りと愛着持ち続けるので、間違いなくこの地に住み続けるし、子どもを産んで少子化対策にもなると思う。

(委員) 周辺の市に大きな商業施設が多く建ってきているが、豊田市にはない。土地はあると思うが、渋滞などを考慮して意図的にそういう商業施設を作らないのか、それとも計画はあるのか。

(市長) よくある質問である。豊田市はそういう路線を敷かないという考え。

他市では街中の商店街がにぎわっていたが、郊外型の大規模店ができたことで途端にさびれてしまった。結果、昔から街中に住んでいる人たちが高齢になり買い物に困っている。いろいろな考え方があるとは思いますが、旧来の商業施設を残そうとすると郊外型の大規模店は考えた方が良いというのが豊田市の考え方。

大規模店は便利で快適だが、自然の中とか、不便な体験とかをもっと子どもの時にした方が良いと思う。

豊田市は何もないと言われるがそんなことは無くて、文化財の数では岡崎と変わらない。豊田市がこういう思いでやっても、他の市にそうやってやられてしまうとどうにもならない。

(委員) 豊田市のHPで、市長の予算の報告を見ていたが、ラリーの予算13億をもう少し他に回せないか。

アントレプレナーシップの教育の推進の欄にあった、「高校生等の通学支援」について詳細を聞きたい。

(市長) ラリーは2年分の予算だから大きく見える。去年11月のラリーの経済波及効果は133億円。ラリーを開催することで、いろんなところが潤っている。豊田市は車の街なので、ラリーカーの開発を通してもっと良い車を作り、ラリーで試して普通車の開発につなげており、豊田市の産業政策については良い循環になっている。

アントレプレナーシップは、起業精神を育むプログラム。こういう教育を若いうちから行くと、大人になっても使えるので重点的にやっていく。

市長選の公約で、おいでんバスを子どもと高齢者を無料にしようと思ったら、おいでんバスが国から多くの補助金をもらっており無料にはできなかった。そこで始めたのが、高校生の通学定期代の補助で、上限を6,000円に設定している。大学生もこの四月からやっていこうと思っている。

高齢者は、お値打ちに定期が買え、買ったらいろんなところで使える金券がもらえ、実質的に限りなく0に近くなる取り組みを行っている。

通学バスの補助については中学、高校には情報が行っていると思う。この取り組みをしたことにより、足助高校に行きやすくなり通う子が増えている。

## 6 市議あいさつ

会議を傍聴した田代 研 副議長、古木 吉昭 議員、があいさつした。